

# 開発許可申請 添付書類一覧

行田市建築開発課  
令和6年4月1日

34条12号：市条例第5条第1項第4号  
(公共移転)

提出部数：正副2部

No.	添付書類等	備考
1	開発行為許可申請書	
2	委任状	(委任する場合は添付) 代理者の電話番号・FAX番号
3	登記事項証明書	正本に原本(申請日以前6箇月以内)を添付
4	土地・工作物権利者の同意書	所有権・抵当権等の権利を持つ者 実印押印(申請者所有の場合は不要)
5	権利者の印鑑証明書	正本に原本(申請日以前3箇月以内)を添付
6	公図の写し	方位、申請区域の朱囲・地番及び地目
7	現況写真(2方向以上)	道路を入れ区域の朱囲、土地利用計画図等に撮影方向を明示
8	農用地除外証明書	農地の場合は添付
9	位置図	区域の朱囲、方位、道路、目標となる地物 を明示
10	設計説明書	(自己居住用は不要)
11	設計者の資格に関する書類	(1ha未滿は不要)
12	公共施設管理者の同意書	(正本に原本を添付※公共施設管理者が行田市以外の場合のみ添付)
13	公共施設管理者との協議書	法第32条の協議書(公共施設を新設し協議を行った場合は添付)
14	公共施設の新旧対照平面図	(公共施設の付替又は廃止を行う場合は添付)
15	収用証明書、従前の建築確認通知書の写し、建物の登記事項証明書、家屋証明書等	従前用の用途、敷地や床面積が確認できるもの
16	求積図[実測]	区域の朱囲、面積(小数点第2位)、辺長(小数点第3位)、縮尺
17	現況図	方位、区域の朱囲、配置、切土又は盛土を行う部分の現況高さを明示
18	土地利用計画図 (建築物等配置、排水施設計画)	方位、縮尺、区域の朱囲、境界線名、辺長、接する道路番号・幅員・建築基準法道路種別、建築物の位置及び用途(除却は破線等で明示)、排水施設〔各管径・管種、樹径・樹種、流水方向、一次放流先の名称〕、擁壁の寸法、法面(新設、既設)、図面作成者名等を明示
19	造成計画平面・断面図 ※現況から±30cm以内の場合で義務擁壁を要しない場合は省略可。土地利用計画図へBM位置、計画・現況地盤高を明示	方位、縮尺、区域の朱囲、BM位置、計画・現況地盤高、断面の位置、切土・盛土の寸法及び着色(切土：黄色等、盛土：茶色等)、法面角度、擁壁位置、図面作成者名を明示 盛土は、『一層あたり30cm以下毎に敷均し締固める』旨の明示又は施工計画書を添付してください。
20	義務擁壁の断面図	境界位置、縮尺、擁壁の寸法、配筋(縦・横)サイズ及びピッチ、申請地の現況及び計画地盤高、隣地の現況地盤高、基礎の種類及び寸法、図面作成者名を明示、造成計画平面図等に断面位置を明示、構造計算書
21	排水樹の構造図	樹の種類(インバート樹、泥溜め樹、雨水浸透樹等)及び寸法、縮尺、基礎の種類及び寸法 を明示
22	公共施設への排水接続断面図	境界位置、樹種・寸法、基礎種類・寸法、縮尺を明示 ※下水道以外に接続する場合は、流末管理者と協議のうえ『流末管理者と協議済み』又は排水放流承認日・番号を明示
23	排水管理設同意書、印鑑証明書、土地登記事項証明書	(排水等のために開発区域外を利用する場合は添付) 実印押印すること
24	雨水処理計画計算書	対策量・処理能力の根拠を提示すること ※(自己居住用は不要)
25	給水施設計画平面図	管種・口径、図面作成者名 を明示(排水施設計画平面図とあわせて図示可) (自己居住用は不要)

(裏面あり)

# 開発許可申請 添付書類一覧

行田市建築開発課  
令和6年4月1日

34条12号：市条例第5条第1項第4号  
(公共移転)

提出部数：正副2部

No.	添付書類等	備考
26	資金計画書	(自己居住用又は、自己業務用1ha未満は不要)
27	残高証明書(自己資金有の場合)	
28	融資証明書(融資を受ける場合)	
29	申請者の登記事項証明書(個人申請:住民票の写し)、事業経歴書、最新年度の納税証明書「その3」(未納の税額がないことの証明)	
30	工事施行者の建設機械目録、技術者名簿、事業経歴書及び建設業の許可証明書	
31	その他市長が必要と認める書類	

※自己居住用の場合、庁内意見照会に使用しますので正副2部とは別に「No.6(公図の写し)、No.9(位置図)、No.18(土地利用計画図)」の添付書類を別途1部ずつ提出してください。